

赤松金芳著「新訂和漢薬」より

生薬名 山楂

新訂和漢薬 記載頁

356

基源 ナン科サンザシ属 *Crataegus* sp. の木部, 茎葉, 根, 果実, 種子.
日本産は サンザシ *C. cuneata* S. et Z. 或は ミサンザシ *C. pinnatifida* Bge. var. *major* Brown. より採り, 朝鮮及び中国産は, オオサンザシ *C. pentagyna* W. et K. (= *C. pinnatifida* Bge.), アカサンザシ *C. sanguinea* Pall. 等 より採る.

部位 木部 (赤爪木, 赤瓜草);
茎葉 (山楂葉);
根 (山楂根);
果実 (小山楂, 裳毬子 [証類本草], 糖毬子, 杔子 [一本薬選]): 水洗剉細 [一本薬選];
種子 (山楂核).

作用 木部 (赤爪木, 赤瓜草):
無毒.
茎葉 (山楂葉):
無し.
根 (山楂根):
消積 [本草綱目].
果実 (小山楂, 裳毬子, 糖毬子, 杔子):
無毒. 補肺, 行結気, 活血 [本草綱目], 健胃, 消食 [本草綱目, 満洲漢薬], 止瀉, 理気, 散瘀 [満洲漢薬].
種子 (山楂核):
化食, 磨積 [本草綱目].

応用 木部 (赤爪木, 赤瓜草):
水痢, 風頭, 身癢 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目].
茎葉 (山楂葉):
漆瘡 [本草綱目].
根 (山楂根):
反胃 [本草綱目].
果実 (小山楂, 裳毬子 [証類本草], 糖毬子, 杔子 [一本薬選]):
水痢, 瘡癢 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 腰疼 [証類本草, 本草綱目], 食積, 疝気, 産後児枕痛, 悪露不尽 [本草綱目, 満洲漢薬], 痰飲, 痞満, 吞酸, 腸風下血 [本草綱目], 肉食不消 [一本薬選], 痘疹, 漆瘡 [本草綱目].
種子 (山楂核):
癩疔 [本草綱目].

処方 果実 (小山楂, 裳毬子 [証類本草], 糖毬子, 杔子 [一本薬選]):
大安丸 (食傷), 立効湯 (疝痛), 抑肝扶脾湯, 千金消癖丸, 肥兒丸 (疳).

備考 別名: 山查, 山楂, 赤瓜草 [新修本草], 赤爪木 [千金翼方, 証類本草].